

寺社を巡る会

活動記録書

開催日： 平成29年2月10日(金)	開催テーマ：15周年記念講演会 「寺社を巡る会と鎌倉ガイド協会をめぐるともやま話」 千葉祐子(鎌倉ガイド協会)
開催場所： 横浜市立大学 YCUスクエア Y203教室	記入者： 金久保 常二
参加人数：	寺社を巡る会会員 男29名 女8名 計37名 ビジター 男1名 女1名 計2名 合計 39名
実施内容(実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など)： 「寺社を巡る会」は平成14年5月に15名の会員で発足しました。会発足15周年記念行事として千葉祐子(鎌倉ガイド協会)講師をお招きして講演会を開催した。吉田寿紀代表より、千葉さんには大変長い間お世話になりました。鎌倉ガイド協会に入られて15年を迎えられる。寺社を巡る会の15周年と奇しくも一致しまして良い思い出に残るような講演会になると思います。とのお挨拶があった。 懐かしい場面が出てきたらあの時こうだったと思い出して下さい、それが楽しい講演会になる秘訣ですと講演会が始まった。「寺社を巡る会」と「鎌倉ガイド協会」との出会い平成14年に初代代表の関祥さんのガイド依頼が馴れ初めである。平成15年からは一緒に活動が始まった。平成17・18年、この頃になるとメンバーが増えている。段葛の元気な桜が咲き誇った桜吹雪の下の勢揃いに「若かったなあ～」と感じるシーンである。 平成16年晴れて研修を終え鎌倉ガイド協会に入会してまもない頃、ある先輩が寺社を巡る会という素晴らしい会を我々がガイドする事になった、それぞれ頑張りましょうと話される。「私にもお手伝いさせて下さい」と申し込みをした。「貴方何考えているのよ10年早い」と言われがっかりした。いつの日か寺社を巡る会の方達と一緒に歩けるような立派なガイドになろうとその時決心しましたと千葉講師自身の思い出も語られた。平成23・24年寺社を巡る会と鎌倉ガイド協会が連携プレーをして、東海道宿場巡りを目出度く行う。お互いに一緒に活動した時期で知らない所に行ったり、知らない事を勉強したり蜜月の思い出多い探訪が沢山出来た時期であった。 あの方、この方のずっと一緒だった金澤ガイド、柏木ガイドの「思い出をたどれば」が朗読される。金澤ガイドからは特に思い出深いのは東海道宿場巡りのコースです。準備に苦労しましたがガイド出来た事です。ガイドの後の反省会も楽しかったです。有意義な意見を多々頂き参考になりました。柏木ガイドからは歴史探訪をする時は次の様な事を生かして組むと良いと思う。①街とか地域の成り立ちまず全体像を掴む事②どんな人物がそこに居たか考察する事③そこにはどんな産業があってどんな街だったかを見極める事④文化の特色、環境、治安色々な面からその土地の事。	
参加者の状況・意見など： 講演会企画に対して、女性会員から「寺社の歴史が分かり、自分が入会した時の事とかも思い出され、とても良かった」とのお褒めの言葉をいただきました。	
次回の予定： 3月2日(木)10時 江ノ電 江の島駅集合 藤沢地区(龍口寺、常立寺など)	
その他： 講演会終了後に横浜市立大学食堂にて15周年記念懇親会を行った。 千葉祐子講師は今回を最後に「寺社を巡る会」に対する直接のガイドを引退するとのこと。今迄のご苦勞に感謝すると共に、今後益々のご活躍を祈願し花束贈呈をして祝福した。	